

2018年度 東京慈恵会医科大学 (前期)

医学部
試験時間：90 分

全問必答

**1** 次の  にあてはまる適切な数値を解答欄に記入せよ。

(1) 1 の数字が書かれたカードが 1 枚, 2 の数字が書かれたカードが 2 枚, 3 の数字が書かれたカードが 3 枚, 4 の数字が書かれたカードが 4 枚の合計 10 枚のカードがある。カードをよく混ぜて, 1 枚ずつ 3 枚のカードを取り出し, 取り出した順に左から並べて 3 桁の整数  $N$  をつくる。このとき,  $N$  が 3 の倍数である確率は  (ア), 6 の倍数である確率は  (イ) である。

(2) 実数  $x, y$  が  $|2x + y| + |2x - y| = 4$  をみたすとき,  $2x^2 + xy - y^2$  のとり得る値の範囲は  (ウ)  $\leq 2x^2 + xy - y^2 \leq$   (エ) である。

**2**  $n$  は自然数とし, 微分可能な関数  $f_n(x)$  は等式  $f_n(x) = e^{-x}x^{n+1} + \int_0^x e^{-t}f_n(x-t) dt$  をみたすとする。このとき, 次の問いに答えよ。ただし,  $e$  は自然対数の底である。

- (1)  $\frac{d}{dx}f_n(x)$  を求めよ。
- (2)  $m$  は 2 以上の自然数とする。  $x > 0$  のとき, 不等式  $e^{-x}x^m \leq e^{-m}m^m$  が成り立つことを示せ。
- (3) 極限值  $\lim_{x \rightarrow \infty} f_n(x)$  を求めよ。

**3** 自然数  $n$  に対して, 整式  $f_n(x)$  を次のように定める。

$$f_1(x) = x^2 + x - \frac{1}{4}$$

$$f_n(x) = f_1(f_{n-1}(x)) \quad (n \geq 2)$$

$f_n(x)$  を  $x^2$  で割ったときの余りを  $a_nx + b_n$  とするとき, 次の問いに答えよ。

- (1)  $a_2, b_2$  の値を求めよ。
- (2) 極限值  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$  を求めよ。

**4**  $O$  を原点とする座標空間内に, 定点  $A(4, 0, 0)$  と 3 点  $P(4 \cos \theta, 2\sqrt{2} \sin \theta, 2\sqrt{2} \sin \theta), Q(4 \cos \theta, \frac{\sqrt{2}}{2} \sin \theta, \frac{\sqrt{2}}{2} \sin \theta), R$  があり,  $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$  かつ  $\vec{OR} = 4 \frac{\vec{OQ}}{|\vec{OQ}|}$  をみたしている。このとき, 次の問いに答えよ。

- (1)  $\theta$  が  $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$  の範囲を動くとき,  $|\vec{PR}|$  の最大値と, そのときの  $\cos \theta$  の値を求めよ。
- (2)  $|\vec{PR}|$  が最大となるときを考える。 $O$  を端点とし線分  $PR$  の中点を通る半直線上に, 点  $M$  を  $|\vec{OM}| = 4$  となるようにとるとき,  $\triangle MOA$  の面積を求めよ。

**2018年度 東京慈恵会医科大学 (前期)****医学部**

(略解)

 証明, 図示などは省略**1**

(1)  $\text{ア} : \frac{41}{120} \quad \text{イ} : \frac{13}{60}$

(2)  $\text{ウ} : -\frac{9}{2} \quad \text{エ} : \frac{9}{4}$

**2**

(1)  $(n+1)e^{-x}x^n$

(2) 証明は省略

(3)  $(n+1)!$

**3**

(1)  $a_2 = \frac{1}{2}, b_2 = -\frac{7}{16}$

(2) 0

**4**

(1) 最大値 :  $\frac{4\sqrt{10}}{5}, \cos\theta = \frac{\sqrt{5}}{5}$

(2)  $4\sqrt{2}$